



2024年6月期 第2四半期決算短信（日本基準）（連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社 自重堂

上場取引所 東

コード番号 3597 URL <https://www.jichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 出原 正貴

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部本部長

(氏名) 逸見 昌雄

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	8,693	△4.3	1,652	10.7	1,776	30.6	1,220	34.4
2023年6月期第2四半期	9,080	7.9	1,492	25.0	1,360	4.3	908	△11.1

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 1,463百万円 (46.4%) 2023年6月期第2四半期 1,000百万円 (6.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	423.52	—
2023年6月期第2四半期	315.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	41,253	37,122	90.0
2023年6月期	42,290	37,101	87.7

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 37,122百万円 2023年6月期 37,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	500.00	500.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期 (予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	2.6	2,850	△7.7	2,900	△19.3	2,000	△18.5	693.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	2,882,848 株	2023年6月期	2,882,848 株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	314 株	2023年6月期	234 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	2,882,581 株	2023年6月期2Q	2,882,698 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年7月1日～2023年12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、社会・経済活動の正常化が一段と進展する一方で、不安定な海外情勢の継続、世界的な資源価格の高騰を背景とした物価上昇などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、生地やファスナーなどの製品材料価格の複数回にわたる値上げや、円安の進行などによる生産コストの上昇に対応するため、2023年10月出荷分から2年連続で値上げを行いました。また、一方でSDGsに貢献する環境配慮型ユニフォームを開発し、時代と共に多様化する消費者ニーズに応える為、持続可能な社会実現を目標とした環境配慮型ユニフォームを市場に対し提供しました。

「JICHODO（ジチョウドウ）」ブランドにおいては、保守本流のワークウェアとして、ユーザー様の様々な職場環境、労働環境に適応し、ユーザー様の事業活動をサポートする、多様な機能性商品を積極的にPRし、需要の掘り起こしと、受注拡大に努めました。「Jawin（ジャウイン）」ブランドにおいては、ファッション性も兼ね備えた「大人のおしゃれかついい」商品を展開し、ブランド認知度の更なる向上を図り、売上・利益の拡大に注力しました。「Z-Dragon（ジードラゴン）」ブランドにおいては、機能性とデザイン性を併せ持ち、且つ、価格訴求力のあるワークウェアを展開し、SNSを中心に効率的な広告宣伝活動を行い、個人向け並びに企業向けで受注拡大を図りました。

2023年11月には、自社製品が廃棄物となったものを広域的に適正に処理するため地方公共団体ごとの認可が不要となる特例制度である環境省の「広域認定制度」の認定を新たに取得しました。今後、広域認定制度を活用して、使用済ユニフォームの回収・再資源化を促進し、限りある資源の有効活用にも努めるとともに、ユーザー様のSDGs・環境対策を支援し、循環型社会形成に寄与する企業として、業績の向上を図るだけでなく、人・社会・環境に貢献してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、「Z-Dragon（ジードラゴン）」ブランドなどが好調に売上を伸ばしたものの、物価高騰の影響により更新需要が低迷していることや、暖冬傾向で防寒衣料の販売が伸び悩んだことなどにより、8,693百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。営業利益については、値上げにより、1,652百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。経常利益は、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価損が前年同四半期に比べ減少したことなどにより、1,776百万円（前年同四半期比30.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,220百万円（前年同四半期比34.4%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,037百万円減少し、41,253百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ859百万円減少し、30,581百万円となりました。これは主に、商品及び製品が410百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が462百万円、原材料及び貯蔵品が420百万円、流動資産その他が435百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ177百万円減少し、10,671百万円となりました。これは主に、投資有価証券が339百万円増加したことと、投資その他の資産その他が433百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,182百万円減少し、2,747百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,011百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ123百万円増加し、1,383百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が143百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し、37,122百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が240百万円増加したことと、利益剰余金が220百万円減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度より53百万円増加し、8,755百万円（前連結会計年度比0.6%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1,486百万円（前年同期は405百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,775百万円、デリバティブ評価損454百万円、売上債権の減少462百万円等による増加と、仕入債務の減少1,011百万円、法人税等の支払額535百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は1百万円（前年同期は143百万円の獲得）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,439百万円（前年同期は864百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額1,438百万円等による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われませんが、2023年8月10日発表の、2024年6月期通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、今後状況が大きく変動するなど、連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,702,428	8,755,721
受取手形及び売掛金	4,493,114	4,030,407
商品及び製品	15,321,397	15,732,264
仕掛品	8,262	2,500
原材料及び貯蔵品	2,212,972	1,792,785
その他	703,990	268,479
貸倒引当金	△440	△391
流動資産合計	31,441,724	30,581,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,575,993	1,521,513
土地	3,958,667	3,958,667
その他（純額）	321,136	300,232
有形固定資産合計	5,855,798	5,780,413
無形固定資産	21,004	18,786
投資その他の資産		
投資有価証券	3,064,082	3,403,649
関係会社出資金	123,799	126,947
繰延税金資産	6,215	8,803
その他	1,828,075	1,394,981
貸倒引当金	△49,902	△61,654
投資その他の資産合計	4,972,270	4,872,727
固定資産合計	10,849,072	10,671,927
資産合計	42,290,797	41,253,695

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,814,229	1,802,809
未払金	264,133	203,909
未払法人税等	599,950	543,030
賞与引当金	95,665	14,811
その他	155,961	182,774
流動負債合計	3,929,941	2,747,335
固定負債		
退職給付に係る負債	531,166	519,922
繰延税金負債	186,887	330,322
その他	541,798	533,470
固定負債合計	1,259,852	1,383,715
負債合計	5,189,793	4,131,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,189	1,827,189
利益剰余金	30,929,421	30,708,935
自己株式	△1,694	△2,486
株主資本合計	35,737,416	35,516,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,329,858	1,570,326
為替換算調整勘定	15,524	21,581
退職給付に係る調整累計額	18,204	14,598
その他の包括利益累計額合計	1,363,587	1,606,505
純資産合計	37,101,003	37,122,643
負債純資産合計	42,290,797	41,253,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	9,080,844	8,693,800
売上原価	6,189,557	5,651,582
売上総利益	2,891,287	3,042,218
販売費及び一般管理費	1,398,928	1,389,712
営業利益	1,492,359	1,652,505
営業外収益		
受取利息及び配当金	40,299	60,161
為替差益	284,894	404,274
受取賃貸料	16,277	15,599
その他	103,883	106,980
営業外収益合計	445,355	587,016
営業外費用		
賃貸収入原価	5,840	5,605
デリバティブ評価損	571,178	454,271
その他	115	2,908
営業外費用合計	577,134	462,785
経常利益	1,360,579	1,776,736
特別利益		
保険解約返戻金	41,715	—
特別利益合計	41,715	—
特別損失		
固定資産除売却損	10,343	980
保険解約損	6,985	—
特別損失合計	17,329	980
税金等調整前四半期純利益	1,384,966	1,775,755
法人税、住民税及び事業税	359,037	518,001
法人税等調整額	117,331	36,932
法人税等合計	476,368	554,934
四半期純利益	908,597	1,220,820
親会社株主に帰属する四半期純利益	908,597	1,220,820

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	908,597	1,220,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,879	240,468
為替換算調整勘定	14,888	6,056
退職給付に係る調整額	△3,313	△3,606
その他の包括利益合計	91,455	242,918
四半期包括利益	1,000,052	1,463,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,000,052	1,463,739

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,384,966	1,775,755
減価償却費	89,718	78,632
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△300	11,702
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△83,480	△80,854
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	106	△16,432
受取利息及び受取配当金	△40,299	△60,161
デリバティブ評価損益 (△は益)	571,178	454,271
売上債権の増減額 (△は増加)	320,737	462,706
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,417,961	15,081
仕入債務の増減額 (△は減少)	241,629	△1,011,420
その他	△39,180	332,562
小計	1,027,112	1,961,843
利息及び配当金の受取額	40,299	60,161
法人税等の支払額	△661,480	△535,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,931	1,486,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	2,480	—
有形固定資産の取得による支出	△1,225	△1,561
投資有価証券の取得による支出	—	△4,500
保険積立金の解約による収入	219,519	—
保険積立金の積立による支出	△96,362	△13,876
その他	19,516	21,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	143,928	1,855
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△57	△792
配当金の支払額	△864,717	△1,438,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	△864,775	△1,439,233
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,773	4,602
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△312,141	53,293
現金及び現金同等物の期首残高	9,116,141	8,702,428
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,803,999	8,755,721

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2022年7月1日 至 2022年12月31日）及び当第2四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年12月31日）

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。